

CX-8 フロントアンダーガーニッシュ

本書は作業終了時に、必ずお客様にお渡しください。

この度は、ダムド「フロントアンダーガーニッシュ」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本書は、お客様が安全に当商品をご使用頂くために必要な、注意事項等を記載しておりますので、商品をご使用になられる前に、必ずお読みくださいますようお願い申し上げます。
また、必要なときにいつでもご覧になれますよう、大切に保管しておいてください。



注意

※この説明書に記載されている注意事項および、本文中の【注意】は取付け/取扱いに関する安全事項ですので必ず厳守してください。記載事項を厳守しなかった為に発生した不具合などについては、責任を負いかねる場合があります。

- ①当商品は、保安基準の検査項目に関わる装置です。商品を正しく装着し正常に機能させるためにも、取付けは作業に適した自動車整備事業所に依頼してください。
- ②適合車種に合致していない車両への取付けは、絶対に行わないでください。
- ③当商品の加工・改造・分解は絶対に行わないでください。
- ④商品の取付状態も含め、いつも正常な状態を保つよう、必要に応じて車両の点検を行なってください。また、当商品を装着後、車両に異常を感じた場合は、直ちに車両を安全な場所に移動させ点検を行なってください。異常が発生したまま運転を継続しないでください。

【プライマーに関して】

- ①塗布後は、十分に乾燥させてください。
- ②塗布する際、両面テープ貼付け部からプライマー液がはみ出さない様に注意してください。
- ③はみ出した場合は、脱脂剤で素早く拭き取ってください。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

【両面テープに関して】

- ①両面テープ貼付け面および車両側貼付け面を脱脂剤で汚れ、油脂等をきれいに拭き取ってください。
- ②特に気温の低い日や湿気の多い日に取付ける場合は、ドライヤー等で貼付け面を暖めてから貼付けてください。
- ③両面テープは、再使用しないでください。
- ④両面テープ貼付け後、24時間以内の洗車は絶対に避けてください。

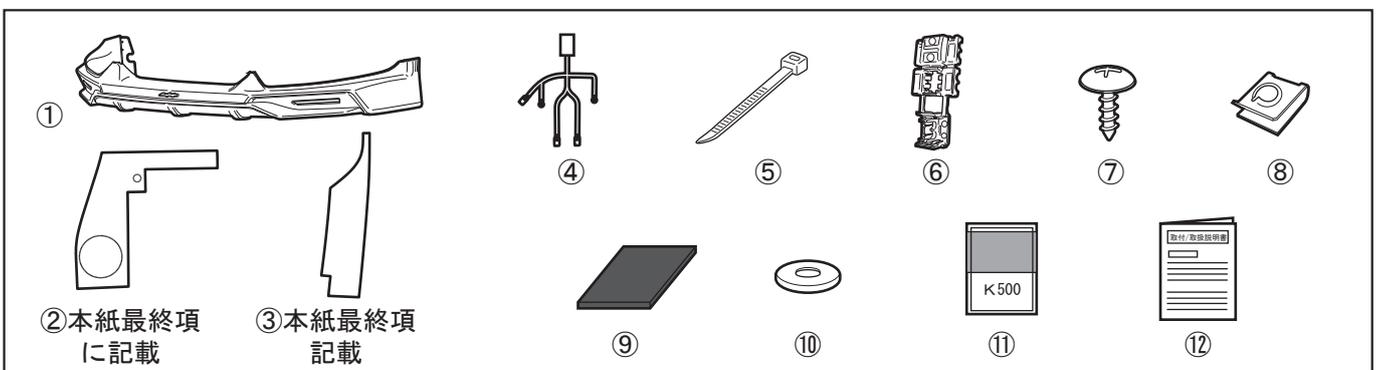
【フロントアンダーガーニッシュに関して】

- ①当商品の取付けは、必ず付属パーツをご使用ください。
- ②自動洗車機などは、商品の破損を招く恐れがありますので、絶対に使用しないでください。
- ③フロントアンダーガーニッシュ下端と地面との距離が近くなっています。段差、縁石、地下駐車場出入口、輪留めに干渉する恐れがありますので、破損しないよう注意してください。

■ 商品名	フロントアンダーガーニッシュ
■ 商品番号	AA00C01K5A-01

■ 構成部品 ※装着する前に、下表に記す部品が同梱されているか、汚れ・傷・損傷がないことをご確認ください。

図番号	部品名	個数	図番号	部品名	個数
①	フロントアンダーガーニッシュ (LEDアクセサリランプ付)	1	⑦	タッピングスクリュー (M5×16)	4
②	型紙L/R(本紙最終項に記載)	1	⑧	スピードナット	4
③	型紙R(本紙最終項に記載)	1	⑨	スポンジテープ	2
④	電源ハーネス	1	⑩	ゴムワッシャー	2
⑤	結束バンド	18	⑪	プライマー (K500)	1
⑥	エレクトロタップ	1	⑫	取付/取扱 説明書	1



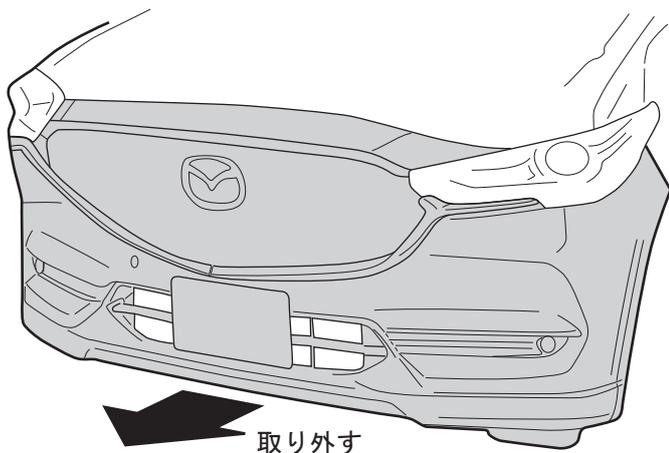
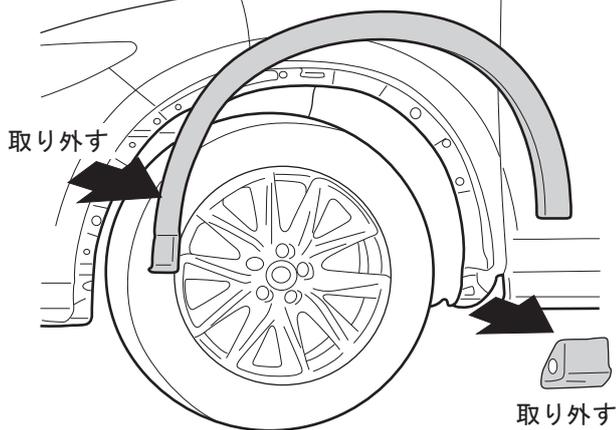
■ 必要な工具

脱脂剤・マスキングテープ・ドリルφ6・超音波カッター又はノコギリ・プラスドライバー・ファスナーリムーバー
スパナ・プライヤー・ニッパー

株式会社 ダムド

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間 45-1 TEL:046-271-5599 FAX:046-272-2266

※以下の手順はLH側を図示しています。
RH側も同様の手順で作業を行ってください。



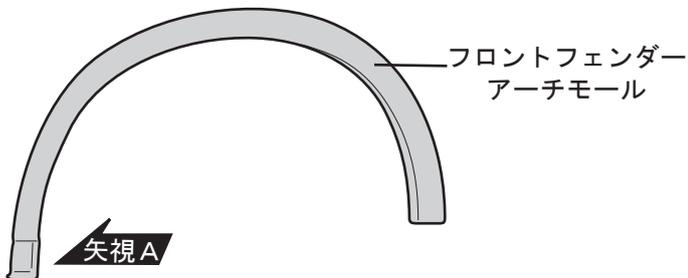
1. 車両部品の取り外し

- (1) フロントフェンダーアーチロア、フロントフェンダーアーチモール、フロントバンパー（左図グレー部）を取り外す。
※取り外し要領については、車両整備書を参照下さい。

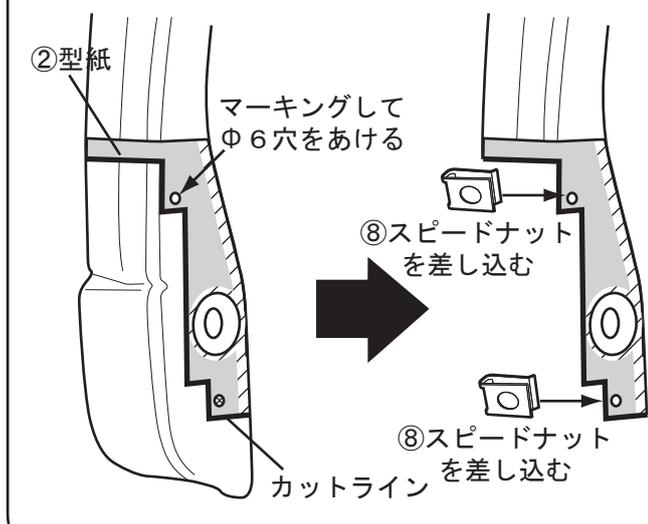
⚠ 注意

取り外した部品は再度使用しますので、紛失しないようご注意ください。

※以下の手順はLH側を図示しています。
RH側も同様の手順で作業を行ってください。



・ 矢視 A



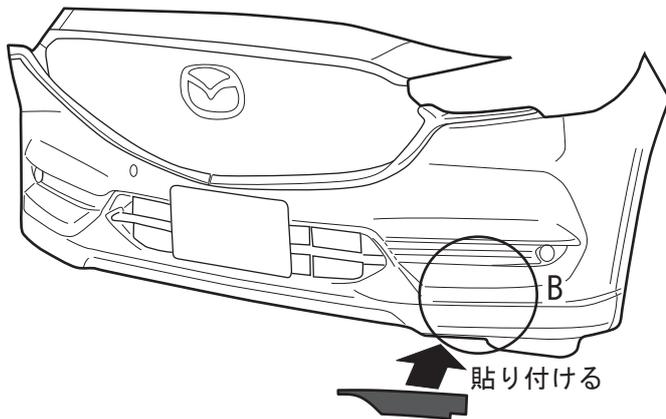
2. 車両部品の加工

- (1) 取り外したフロントフェンダーアーチモールを左図（矢視 A）の様に②型紙を当て、マスキングテープで固定する。
- (2) 固定した②型紙の太線部に合わせて超音波カッター等を使用してカットする。

⚠ 注意

カッターを使用する際は、十分注意して下さい。
取り扱い方法を誤ると重大な傷害につながる恐れがあります。

- (3) 左図の要領で、φ6穴をあける。
- (4) ②型紙を剥がす。
- (5) φ6穴をあけた位置に⑧スピードナットを差し込む。

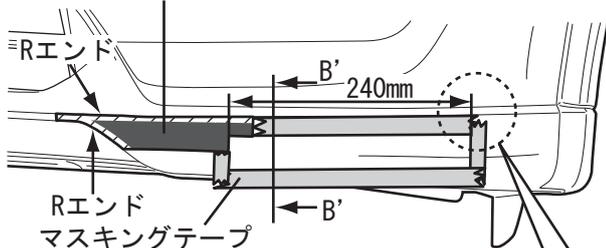


- (6) 取り外したフロントバンパーを左図の様に③型紙を当て、マスキングテープで固定する。

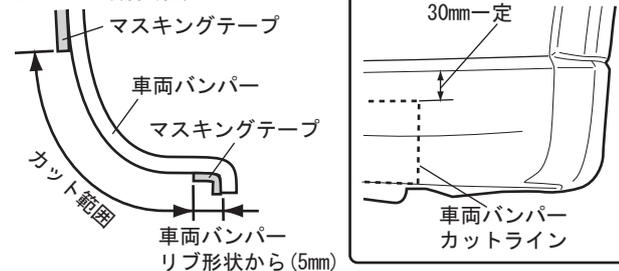
・ B部拡大図

※以下の手順はLH側を図示しています。
RH側も同様の手順で作業を行って下さい。

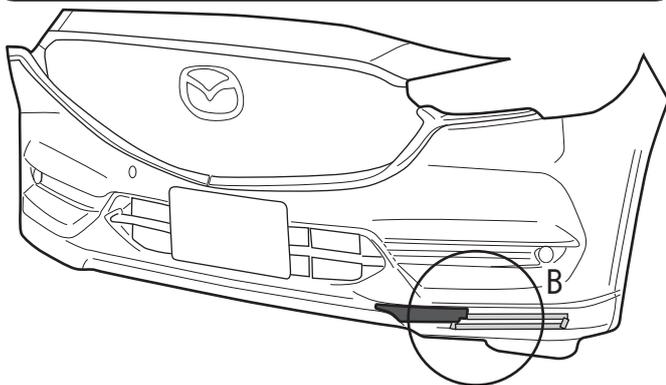
③型紙



・ B' -B' 断面図



- (7) 左図 (B部拡大図) の要領で型紙周辺にマスキングテープを貼り付ける。



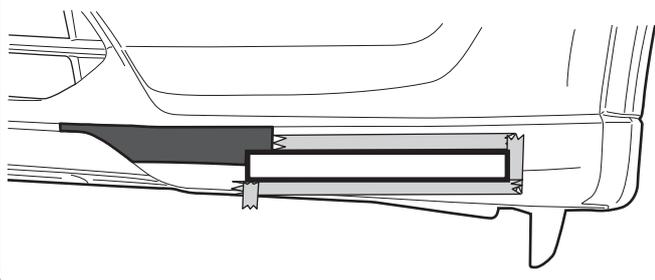
- (8) 左図 (C部拡大図) の要領で、マスキングテープの内側 (太線部) を超音波カッター等を使用してカットする。

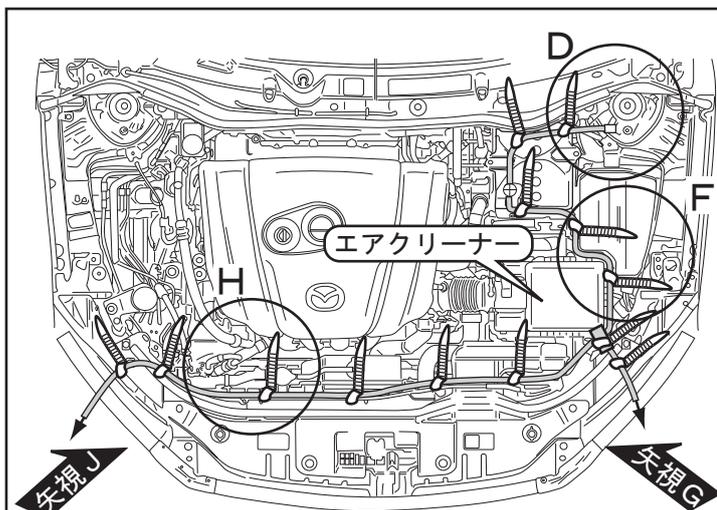
⚠ 注意

カッターを使用する際は、十分注意して下さい。
取り扱い方法を誤ると重大な傷害につながる恐れがあります。

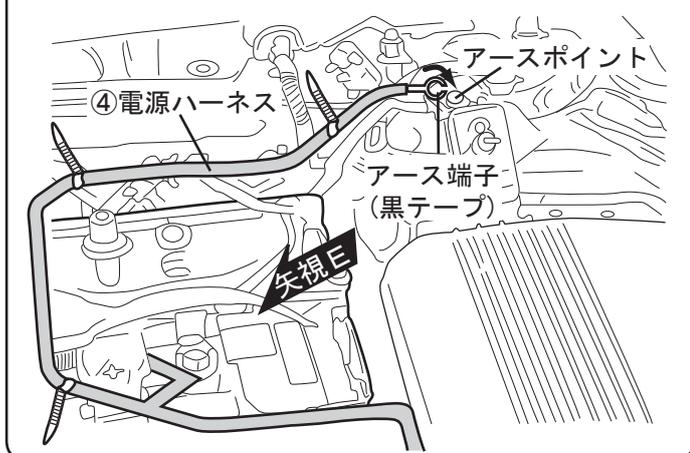
・ C部拡大図

※以下の手順はLH側を図示しています。
RH側も同様の手順で作業を行って下さい。

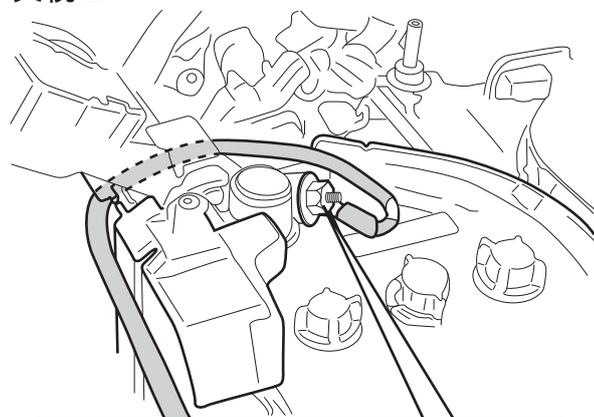




・D部拡大図

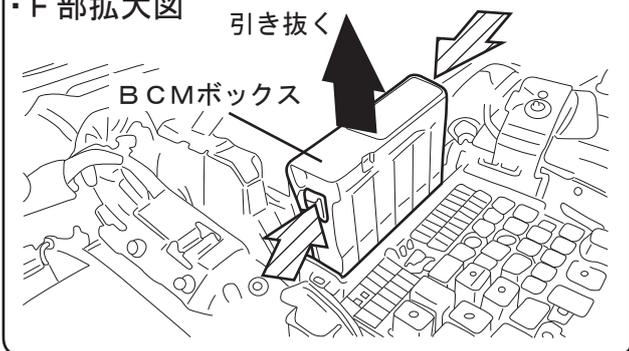


・矢視E



④電源ハーネスのプラス端子 (赤テープ) をバッテリーのプラス端子に接続する。

・F部拡大図



3. リレーハーネスの取り廻し

- (1) バッテリーのマイナスアースを取り外して、エアクリナーのフタを外す。
※取り外し要領については、車両整備書を参照下さい。

- (2) ④電源ハーネスのアース端子をアースポイントへ接続する。
※締め付けトルク 8.8~12.7N・m

注意

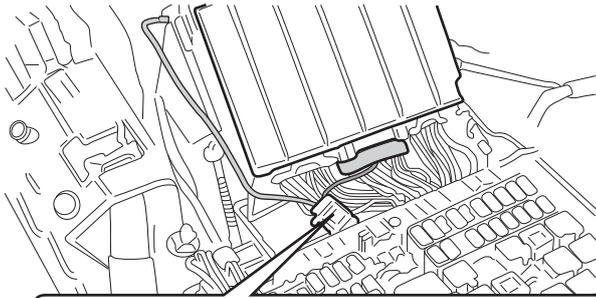
プラスとマイナス端子の付け間違いに十分注意して下さい。
赤の端子はバッテリーに接続し、黒の端子をアースポイントへ接続して下さい。

- (3) ④電源ハーネスのプラス端子を車両側のハーネスに沿うように取り廻し、バッテリーのプラス端子に接続する。

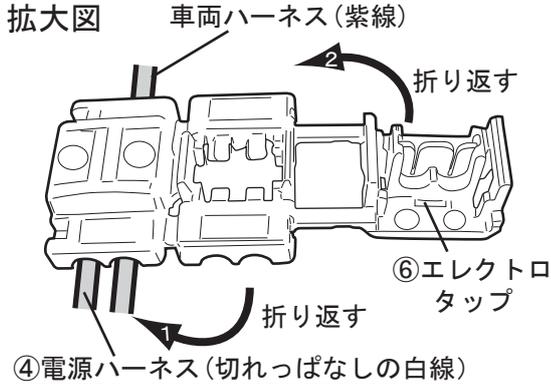
- (4) リレーボックスのフタをあける。

- (5) 矢印 (斜線) のツメ勘合をマイナスドライバーで押しながら、BCMボックスを引き抜く。

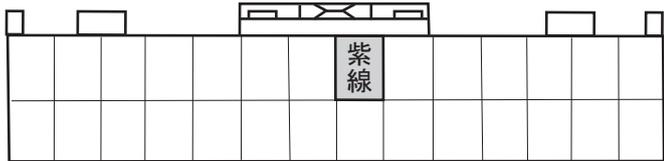
・ BCMボックス下面図



拡大図



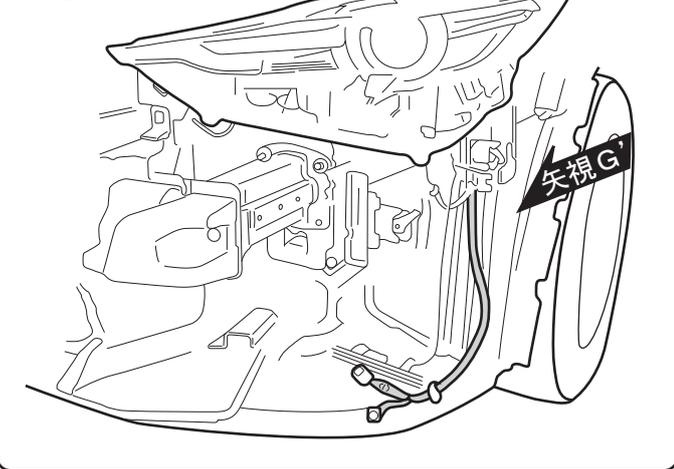
・ カプラー背面図



・ F部拡大図



・ 矢視G



- (6) 引き抜いたBCMボックス中央の白いカプラー (28極) のIG線に、左図の要領で④電源ハーネスの切れっぱなしの線を⑥エレクトロタップで接続する。
※エレクトロタップは必ず絶縁処理をして下さい。

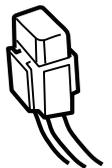
⚠ 注意

接続する配線を間違えないようにして下さい。
また、⑥エレクトロタップが、完全に閉まっている事を確認して下さい。
不完全な状態で使用すると不良の原因になります。

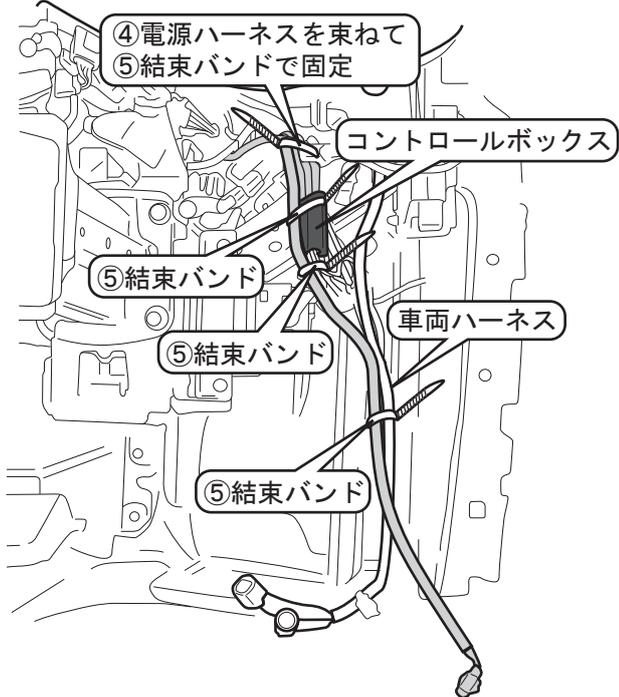
- (7) BCMボックスを元に戻す。
※取り付けたハーネスが噛み込まない様に注意しながらBCMボックスの端にある隙間にハーネスを通して下さい。
- (8) 左図 (F部拡大図) の様に、BCMボックスから引き出した白線と、④電源ハーネスのヒューズボックスを車両ハーネスに⑤結束バンドで固定する。

⚠ 注意

ヒューズボックスから出る線が必ず下向きになる様にして下さい。
リレーボックスのフタが”カチッ”と閉まる事を確認して下さい。



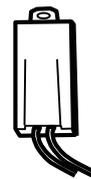
・矢視G'



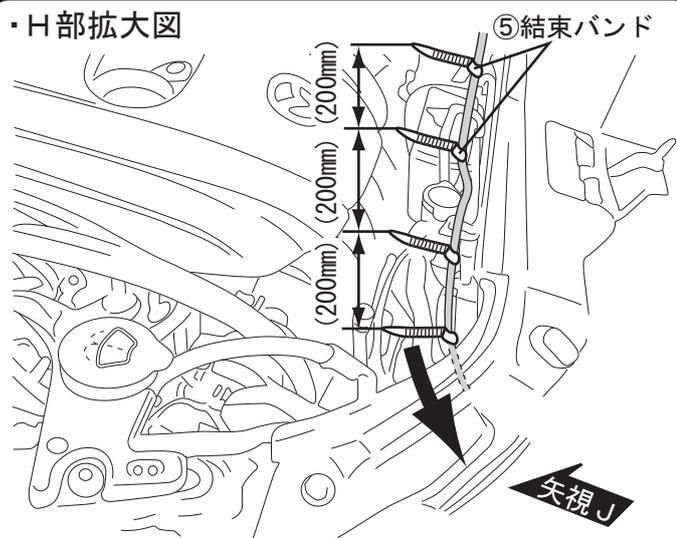
(9) 左図（矢視G'）の様にコントロールボックスを車両ハーネスに沿わせ、⑤結束バンドで固定する。

⚠ 注意

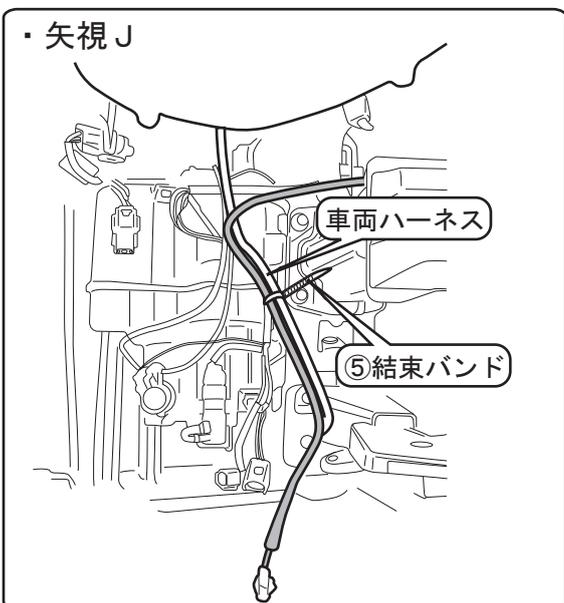
コントロールボックスから出る線が必ず下向きになる様にして下さい。



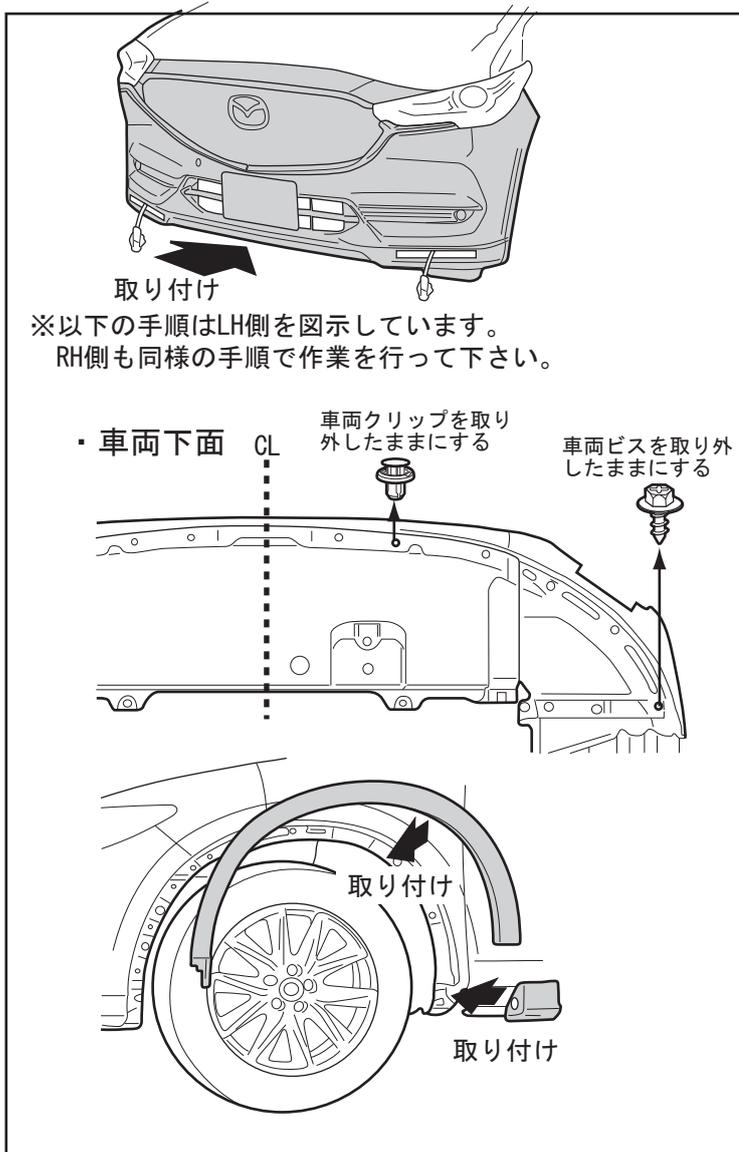
・H部拡大図



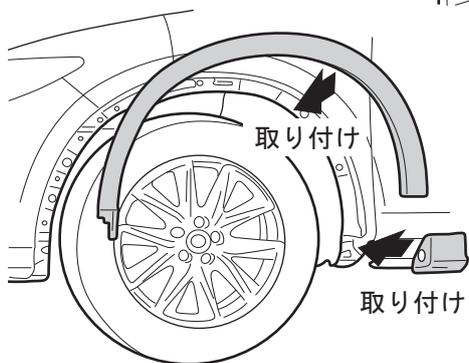
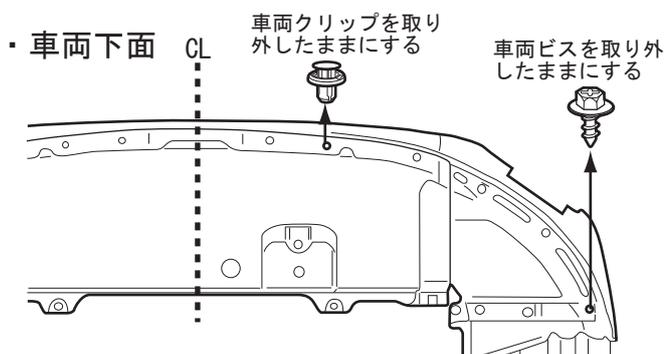
・矢視J



(10) これまでの作業で仮止めした⑤結束バンドを、全てしっかりと止め、余ったバンドをカットする。



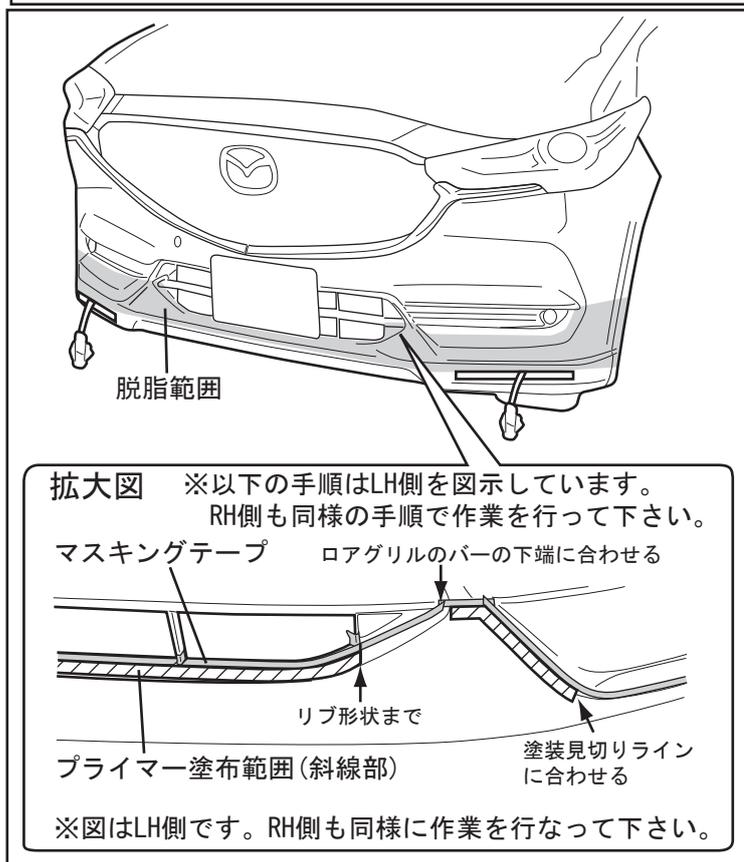
※以下の手順はLH側を図示しています。
RH側も同様の手順で作業を行って下さい。



4. 車両部品の取り付け

- (1) フロントバンパーを取り付ける。
※左図 車両下面で指示している車両クリップ・車両ビスは、スポイラーの取付の際に使用しますので、取り外したままとしてください。
- (2) フロントフェンダーアーチモールを取り付ける。
- (3) フロントフェンダーアーチロアを取り付ける。
※サイドスポイラーを取り付ける場合は、取り外したままとして下さい。
※(1)～(3)の取り付け要領については、車両整備書を参照して下さい。

※サイドアンダーガーニッシュの取り付け作業がある場合、フロントフェンダーアーチモールを外している状態でサイドアンダーガーニッシュの作業(穴あけ)をする事をお勧めします。



5. 脱脂とプライマーの塗布

- (1) 両面テープ貼り付け部(左図 灰色部)を脱脂する。
- (2) 左図 斜線部に①プライマーを塗布する。
※プライマーは斜線部にのみ塗布して下さい。

注意

貼り付ける面の汚れ、油脂をきれいに拭き取ってから、プライマーを塗布し十分乾燥させて下さい。

注意

プライマーは、貼り付ける面以外に付かないように作業を行なってください。
塗装の変色を起こす原因となります。

6. 取り付け

- (1) ①フロントアンダーガーニッシュ（以下、スポイラーと省略）の両面テープ離形紙を30mm程剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

⚠ 注意

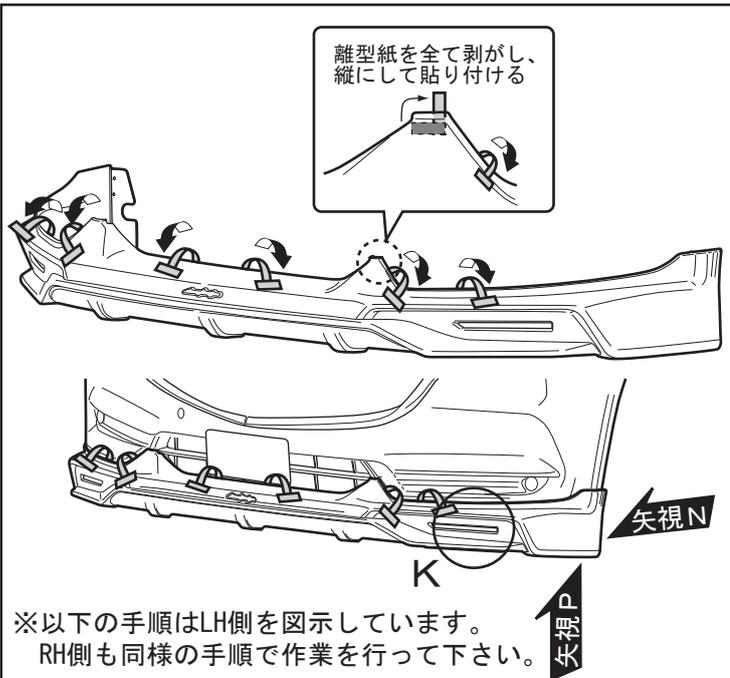
①スポイラーのLED光軸が開口部に対してずれている場合は、LEDを固定している金属ブラケットのネジを緩めて、LEDの位置を調整して下さい。

- (2) ①スポイラーをフロントバンパーに合わせる際、①スポイラーのLEDハーネスと④電源ハーネスのカプラーを接続する。

⚠ 注意

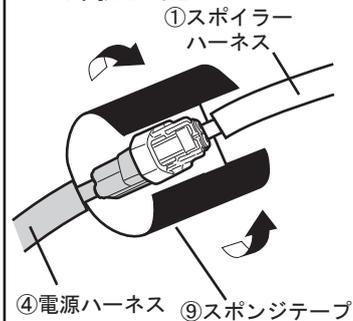
①スポイラー組付け時に車両ハーネス、製品ハーネスの噛み込みに注意して下さい。

カプラー部分には、左図（K部拡大図）を参考に⑨スポンジテープを巻き付ける。

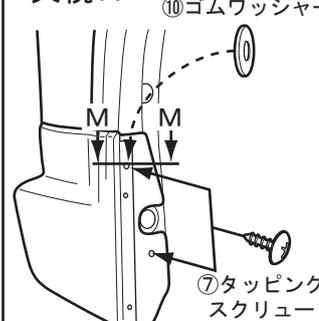


※以下の手順はLH側を図示しています。
RH側も同様の手順で行って下さい。

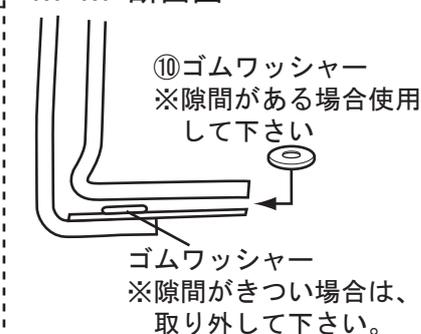
・ K部拡大図



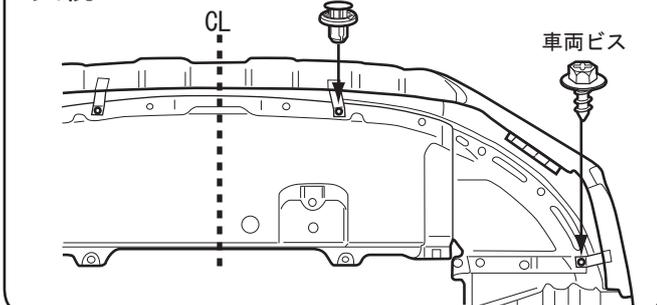
・ 矢視N



・ M-M 断面図



・ 矢視P



- (3) ⑦タッピングスクリューを使用して、矢視Nの要領で仮付けをする。
その際、①スポイラーとフロントバンパーとの間に隙間がある場合、⑩ゴムワッシャーを挟み、隙間がきつい場合は貼り付けてあるゴムワッシャーを取り外す。
- (4) 車両ビス・車両クリップを使用して、①スポイラーのブラケットを仮固定する。（矢視P参照）
- (5) 両面テープ離形紙を①～④の順に引き抜きながら圧着する。
- (6) 仮付けしていた車両ビス・車両クリップ・⑦タッピングスクリューを本締めする。
- (7) バッテリーのマイナスを接続して下さい。
バッテリー接続後の復旧については、車両整備書の手順で必要作業を行い、確実に復旧している事を確認して下さい。

作動確認

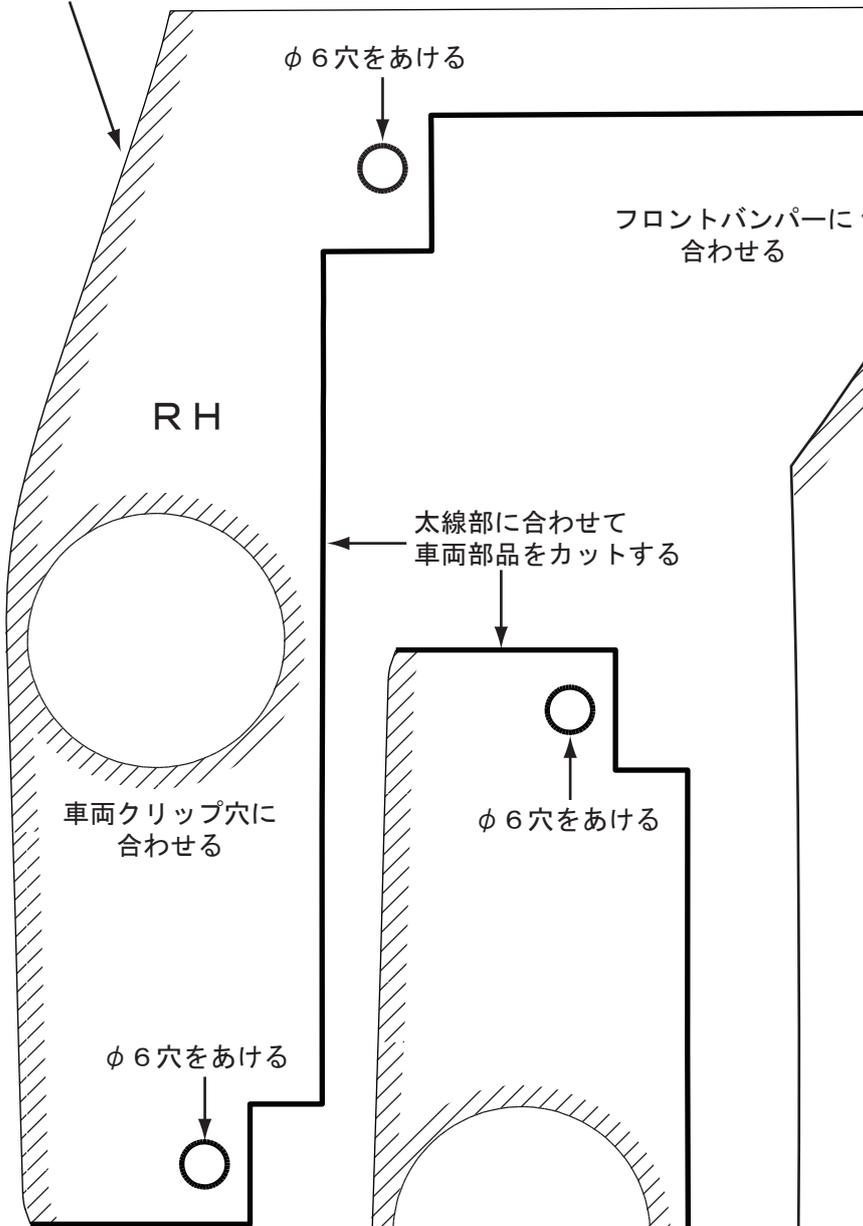
- イグニッション オンで、①フロントアンダーガーニッシュのLEDが点灯する事を確認して下さい。
- イグニッション オフで、①フロントアンダーガーニッシュのLEDが消灯する事を確認して下さい。
- 以下の装備を装着している車両は、正常に装備が作動する事を確認して下さい。
（フォグランプ、パーキングセンサー、ヘッドライトウォッシャー）

お疲れさまでした。

②型紙

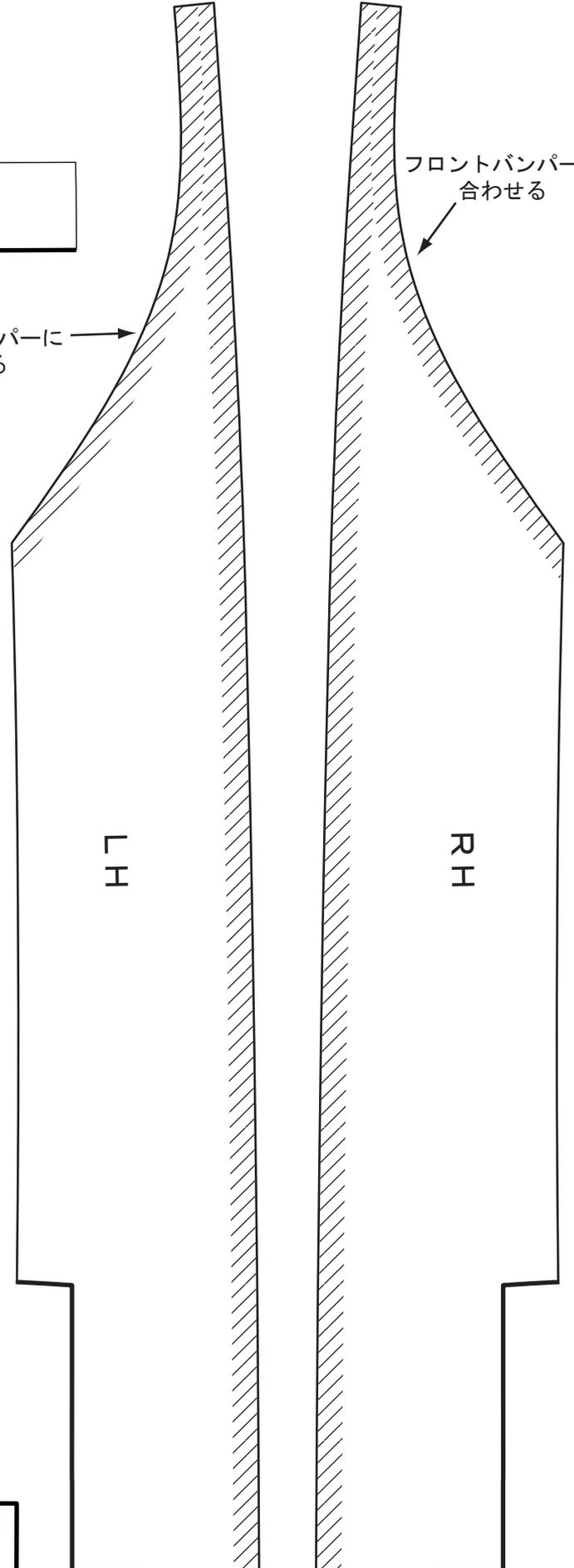
※切り取り線に合わせて切り抜いてご使用ください。
※印刷した際、縮尺がずれて出力される場合があります。

フロントフェンダー
アーチモール
端末に合わせる



③型紙

フロントバンパーに
合わせる



フロントフェンダー
アーチモール
端末に合わせる

